

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323  
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '15年1月25日号  
 市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



## 政府と市長の「地方創成」は 「大企業が活動しやすい地域」住民が暮らさうとくいまち

19日の市会委員会で、井上議員が、「地方創成」について質問しました。鳴り物入りで政府が打ち出した方針で、京都市もこれに追随、市においても具体化の予定です。

●井上議員「政府の「地方創成」方針の目的は？

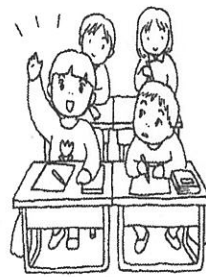
○市理事者答弁「人口減少に歯止めをかけることと、東京一極集中を是正すること。京都市もこれを具体化するため「市創生本部」を立ち上げた。人口減少に歯止めと言うなら、なぜ減ってきた

のか、総括と反省が必要。○原因は出生率の低下。●答えになっていない。不安定雇用労働者を増やすような政策を反省し、やめなければならぬ。東京集中の是正というなら、首都圏に本社のある大型店を野放しにしてきた政府や市長の反省が要だ。商店街は衰退の一途、地域経済は疲弊。○東京から地方への人口流出を呼びかけている。●それも答えになっていない。政府の一連の方針によると、非正規雇用や

混合診療（保険のきかない部分の拡大）を各地域

### 学校給食代、

市教育委員会が、学校の「適正な給食費」について検討し、今年四月から「改訂」するとの方針を打ち出しました。「消費税引き上げ」などを理由に掲げています。し



### 値上げへ!?

に拡大とのこと。首相は「大企業が一番活動しやすい日本」と言っている。地方創生は、地方応援と思わせて、実際には大企業が活動しやすい地域をつくらうとするものだ。

かしこれは、やむを得ないというより、市長自身が消費税増税には事実上賛成してきましたから、確信を持った方針提案と云うべき代物です。なお特別支援学校の給食や中学校の給食弁当も「検討中」とのことです。市教委の文書では値上げと書かず、適正とか改定とか、いかにも姑息な表現で教育的ではありませんね、との井上議員の感想です。



### 日本共産党演説会開催

井上議員の訴え要旨「市長や議会の共産党以外の各党は、財政危機を理由に公共料金値上げや市立施設の廃止・民間化を進めている。特に京都党は議員減らせ公務員減らせと市民間の分断をあおり、本当の相手である政府の責任を免罪、国民の団結を妨げる悪しき役割。財政危機克服には国への批判と要望が不可欠だが市長らは国に追随。これでは財政危機は理由ではなく口実。無いのは財政ではなく市民の暮らしを想う市長や与党の気持ちではないか。

日本共産党はみんなが安心して暮らせる社会を目指す。その立場から私は消費税増税中止、社会保障拡充、正規雇用拡大、ゴミ袋代値下げ、原発ゼロ、防災、憲法擁護、集团的自衛権行使中止、まちづくりなど、引き続き頑張ります。森田さん山内さん共々、よろしくお願ひします。」

### 最近の相談から



- ◎民間十自治体の職歴のある方の年金請求のお手伝い。年金事務所や共済組合事務所等へ同行。
- ◎成年後見の申立てのための書類をもらいに下鴨の家庭裁判所へ。
- ◎土地・近隣関係のご相談の関係を登記簿を取りに伏見の法務局へ。
- ◎近隣マンション対策。

- ◎道の凸凹の補修が実現しました。他の地域でも同様の要望があり役所と折衝中です。
- ◎入院中の医療費の支払いが大変。とりあえず区役所で限度額認定証をもらって窓口へ提出。退院後のことも考え、要介護認定の手続きも。
- ◎雨水が溜まる個所に雨水マスの設置が実現。他の地域でも同様の要望があり、役所と折衝中です。
- ◎他府県で家主さんの都合で借家を出るハメに。京都の親類を頼って上京されましたが親類宅も大変。井上議員も、家や生活補費など今後の生活についてお手伝い中。
- ◎遺産相続、地代の値上げなど、弁護士を紹介、一緒に事務所に同行。



全京都建築労働組合の新春旗開き (1/18)